

ご臨席の皆様、そして親愛なるロータリアンの皆様 こんにちは

クバオ南ロータリークラブ前会長、前ガバナー補佐代行、現地区幹事、3780 地区 2017-18 次年度ガバナー補佐として参加させていただきました。

私の名前は、ロータリアン ルシア アーチ ビーチョンと申します。

この藤沢東ロータリークラブの40周年記念式典に参加させていただき、大変光栄に思います。私は、今日この式典を祝賀するのみでなく、2780 地区、藤沢東ロータリークラブに感謝の意を表するためにここに来ました。

ロータリーの組織を通じて我々フィリピン人に手を差し伸べていただきました。

神の名において、藤沢東ロータリークラブ、2780 地区感謝いたします。そして私の弟、林葉之会員を私のクラブに送って頂いたことにも感謝します。

2013 年の私が会長だった時期に林会員がフィリピンで滞在期間中のメイキャップ先を探していてインターネットを通じて知り合いました。

そしてロータリアンとして、一つの家族になり、私のクラブは、フィリピン文化のおもてなしの心によって彼を受け入れていきました。そして我々のクバオ南ロータリークラブがフィリピンでの家族となり家となっていたのです。

そして、我々はいくつかの活動を一緒に行い、藤沢東クラブから頂いた義援金で大きなプロジェクトをタクロバンで行うことができました。

私は、自負心を思ってお伝えします。あのスーパー台風ヨランダの災害の直後食べ物も飲み物も何もない状況にあった被災者の方々に御クラブから頂いた義援金によってさまざまな商品を買って、フィリピン空軍の協力を得てC130 機で現地に義援物資を現地に送りました。そして活動はそれだけにとどまりませんでした。

数ヵ月後、相沢パストガバナーから地区の義援金として頂いたお金で当時一番苦しんでいたデング熱対策のプロジェクトを行いました。約3万人の住民と10の町でこのデング熱対策のプロジェクトは行われました。124 キロの蚊よけの科学粉末薬品をこの致命的なデング熱病からタクロバンの人々守るために使わせていただきました。

ここで今夜もう一度 林会員の勇士と御クラブと御地区の親切心と寛大さに敬意を表したいと思います。

ロータリー重点事業である水と衛生事業をついに遂行することができました。

名誉と誇りを持ってこれから上映する映像をご覧ください。この映像は、大きな心の持ち主でいる御クラブが我々フィリピン社会が必要としている事業として今回のこの記念式典の為に準備させていただきました。2年間の長きにわたり、停滞、検証、挫折、失望がありましたが、最終的にカガヤン州ツゲガラオ ラルーロ サンマリノ地区の住民1500人が綺麗で衛生的な水を手にすることができました。

ご臨席の皆様、藤沢東ロータリークラブの活動をどうぞご覧ください。

映像をお気に入りいただけたでしょうか。

御クラブは、いくつものプロジェクトに参加してくださいました。一回だけでなく、2回だけでなく、3回だけでなく、いくつも、、、そして私は、ロータリーを通して一つ学びました。それは、我々が何回与えたかを数えるのではなく、また何回分かち合ったのではなく、またいくらお金を使ったのではなく、我々ロータリアンは、毎日、毎時、毎分、毎秒、いつも 我々は常にどれだけの人々が我々の援助を待っていて、どれだけの人々を我々が援助することができるかを考えなければならないと思っています。

3780 地区、そしてクバオ南ロータリークラブを代表して我々を人道的支援のパートナーとして選んでいただき、2780 地区、藤沢東ロータリークラブに誠心誠意感謝の意を伝えたいと思います。そしてこのタンデムパートナーシップが、長きにわたり続くことを希望します。

藤沢東ロータリークラブ、クバオ南ロータリークラブ そして全世界のロータリアンに天の恵みあれ